

研究だより

書:高橋真実

令和4年11月15日(火)
石巻市立石巻小学校
校内研究だより No.2

研究だよりでは、体育の授業を中心とした校内研究の取組について、お知らせしています。今回は9月2日に行った3年生の授業の様子を紹介します。

3年2組 授業者 赤間 広弥 先生

単元名 「ラケットベースボール」

ねらい ラケットでボールを上手に打つコツを身に付けることができる。



「感覚づくり」の時間では、棒を使って体を動かしたり伸ばしたりすることで、ラケットベースボールの「打つ」学習につながる運動を行いました。



「出会いタイム」では、先生方が行っているゲームの様子を映像で見ることで、「やってみたい」「できそう」という思いを持ちました。



「発見タイム」では打つ練習の後に、グループごと上手に打つコツについて話し合い、ホワイトボードにまとめました。



グループごとに見つけた「上手に打つコツ」を全員で確認し、それを基に上手に打つ練習を行いました。みんなが上手に打てるように、アドバイスをしながらくり返し練習しました。

今回は「ラケットベースボール」の単元で、ボールを遠くに飛ばすコツを友達と見付け合い、ラケットを上手に使う感覚を身に付けました。初めの「感覚づくりタイム」では、長い棒を使い様々な体の動きを取り入れることで、ラケットを打つ時に必要な「体をひねる」感覚を身に付けました。「発見タイム」では、グループ毎にラケットで球を打ち、互いの動きを見て上手に打つコツを探しました。話し合いの時には、ホワイトボードに記入することで、次の練習の時に、コツを意識したり友達にアドバイスしたりできるようにしました。それぞれのグループで発見したコツを全体で共有したことで、後半は、ラケットの面を意識して練習することができました。どのグループも意欲的に取り組み、上手に打つことができました。